

認知症対応型グループホーム 南天

第13回 運営推進会議 資料

令和5年12月

運営およびサービス提供の方針

- グループホーム 南天の理念

居心地よく自由に過ごしていただくために

- ①病気を理解し、症状と上手に付き合います
- ②仲間同士で支え合います
- ③地域社会とのつながりを大切にします
- ④将来のケア計画を立てておきます
- ⑤将来の意思決定の計画を立てておきます

運営およびサービス提供の方針

- サービス提供の方針

『3つのS』

1. (共感的**視点**) 認知症をよく理解します
2. (意思の**尊重**) 常に尊厳と権利を尊重します
3. (ご本人**主体**) ご本人主体の介護を行い
BPSD(行動・心理症状)の予防に
努めます

運営およびサービス提供の方針

- サービス提供の方針

『4つのH』

1. **H**ealthy (健康・元気)

2. **H**appy (幸せ)

3. **H**ope (希望)

4. **H**ospitality (気遣いと思いやり)

利用状況

令和5年6月～令和5年11月

月別入居者数

月	男性	女性	合計
6	5	13	18
7	5	12.6	17.6
8	5	12.7	17.7
9	5	13	18
10	5	13	18
11	5	13	18

要介護区分

介護度	人数
要支援2	0
要介護1	2(3)
要介護2	3.7(2)
要介護3	8(9)
要介護4	2(2)
要介護5	2(1)

平均要介護度 3.0(前回2.9)

令和5年11月時点

地域別利用者数

- 大府市内 16名
- 東海市 1名
- 知多市
- 東浦町 1名

定員：18名

令和5年11月30日時点

職員体制

職種	常勤	非常勤	計
1.管理者	1名※1		1名
2.計画作成担当者	1名※2		1名
3.介護職員	8名	10名	18名

(※1)計画作成担当者と兼務

(※2)管理者と兼務

令和5年11月末状況

ご入居者様の一日の流れ

6時～8時	起床	着替え・着替えの介助 モーニングケア
7時30分～ 8時	食事準備	配膳等。できるところはご自身で。
8時～9時	朝食	食堂にてお食事
9時～11時	掃除・洗濯	家事援助を受けながら、できるところはご自身で
10時～11時 30分	レクリエーション 皆でティータイム	グループホームの仲間と一緒に
10時～11時 30分	買い物サポート (月・水・土)	近くのお店まで買い物又は散歩
10時～11時 30分	入浴 (金・日)	入浴介助を受けながらゆったり入浴
11時30分～ 12時	食事準備	配膳等。できるところはご自身で。
12時	昼食	食堂にてお食事
13時	健康チェック	訪問診察の医師による健康管理
13時～	趣味活動・ 機能訓練・体操	生活リハビリを中心とした機能訓練やレクリエーション
13時30分～ 16時	入浴	入浴介助を受けながらゆったり入浴
14時45分～	ティータイム	食堂又はお部屋で
17時30分～ 18時	食事準備	配膳等。できるところはご自身で。
18時～	夕食	食堂にてお食事
19時～	休憩タイム	お茶を飲みながらテレビを見てゆっくり
21時～ 22時30分	就寝	着替え・着替えの介助 イブニングケア



研修等職員の資質向上のための 取り組みの状況

- 介護のための薬の知識 11月15日
- 排泄のメカニズムに関する勉強会 12月5日

居宅介護支援事業所との連携

- デイパーク大府居宅介護支援事業所
- 介護プランくるみ
- ケアプランさわやか愛知
- ケアサポートGreen
- 菜の花
- ネットワーク大府居宅介護支援事業所
- 大府の郷居宅介護支援事業所

レクリエーション等の実施状況

- 散歩(随時)
- 集団レク
 - 体操、ボール遊び、棒体操、合唱
- 個別レク
 - 習字、手芸、塗り絵、切り絵、パズル
- 外出(買い物・散歩)レク
- お楽しみ会(お誕生日会)
 - 毎月1回実施

レクリエーション等の実施状況



11月14日 大池公園への外出レク

イベントの実施状況



共和病院 てんてん祭りに参加
(10月14日)



地域の認知症カフェに参加
(あんずカフェ 11月11日)

日常生活の自立支援



自立支援の観点から、洗い物やお掃除もできるところはできる限りご自身で行っていただいています。

ボランティア団体等との 連携・協力状況

お山の杉の子(電子紙芝居)さん 12月6日



防災訓練の実施について



11月22日に秋の防災訓練実施(日中の地震想定)

食事提供における取組

- 行事食 & イベント食 & リクエストメニュー

9月25日(月)

昼食: 天ぷら(キス・えび・さつまいも・なす・ししとう)

10月31日(火)「ハロウィン」

昼食: 南瓜のシチュー、ブロッコリーのソテー、オニオンスープ、南瓜のプリン

11月10日(金)「秋の味覚御膳」

昼食: ネギトロ丼、サツマイモのレモン煮、豚汁、マンゴーヨーグルト

食事提供における取組



9月25日(月)
昼食：天ぷら(キス・えび・さつまいも・なす・ししとう)



11月10日
『秋の味覚御膳』
昼食：ネギトロ丼、サツマイモのレモン煮、豚汁、マンゴーヨーグルト

食事提供における取組 (11月13日～11月19日の週間献立)

南天

常食1800

2023年11月13日(月)～2023年11月19日(日)

	11月13日(月)	11月14日(火)	11月15日(水)	11月16日(木)	11月17日(金)	11月18日(土)	11月19日(日)
朝食	米飯160g 味噌汁(赤) 挽肉とじゃが芋の炒め物 豆とツナのサラダ ジョア I総キ〜:615kcal	クリームパン ミネストローネ 目玉焼き 牛乳 I総キ〜:556kcal	米飯160g 味噌汁(赤) 鶏とさつま芋の煮物 南瓜のサラダ ジョア I総キ〜:604kcal	食パン ジャム(リンゴ・マカリ) オニオンスープ 里芋のそぼろ炒め 牛乳 I総キ〜:624kcal	米飯160g 味噌汁(合わせ) 鶏肉の甘辛炒め 大根サラダ ジョア I総キ〜:462kcal	米飯160g 味噌汁(赤) スクランブルエッグ コールスローサラダ 牛乳 I総キ〜:580kcal	米飯160g 味噌汁(合わせ) がんもの煮物 うずら豆 ジョア I総キ〜:520kcal
昼食	米飯160g 肉団子のトマト煮 ほうれん草の炒め物 フレンチサラダ コンソメスープ I総キ〜:700kcal	米飯160g ビビンバの具 厚揚げのチリソテー ブロッコリーの中華和え 中華スープ I総キ〜:628kcal	米飯160g たらの葱蒸し じゃが芋甘辛煮 ひじきサラダ 味噌汁 I総キ〜:523kcal	米飯160g 鶏の照り焼き 南瓜の含め煮 ほうれん草の和え物 清まし汁 I総キ〜:581kcal	米飯160g 豚肉の塩炒め ブロッコリーサラダ コンソメスープ いちごムース I総キ〜:512kcal	米飯160g 鶏肉の治部煮 青菜ソテー 和風和え 味噌汁(合わせ) I総キ〜:635kcal	米飯160g 豚肉の塩だれ炒め ブロッコリーの炒め煮 もやしサラダ 清まし汁 I総キ〜:490kcal
夕食	米飯160g 肉豆腐チャンプルー 大根の煮物 キャベツの和え物 りんご I総キ〜:591kcal	米飯160g アカウオの生姜煮 ピーマンの炒め物 味噌汁(合わせ) バナナ I総キ〜:619kcal	米飯160g 豚肉のハニーマスタード炒め いんげんのコンソメ煮 コールスローサラダ マンゴー I総キ〜:641kcal	米飯160g アジの唐揚げ 春雨炒め 味噌汁(合わせ) パイナップル I総キ〜:593kcal	米飯160g サバのみぞれがけ さつま芋金平 味噌汁(赤) キウイ I総キ〜:835kcal	米飯160g 豆腐ハンバーグ なすの煮物 おかか和え りんご I総キ〜:596kcal	米飯160g チーズオムレット さつま芋とピーマンの炒め物 マカロニサラダ オレンジ I総キ〜:782kcal

事故・ヒヤリハット報告

- 外傷(92歳 女性 要介護4)

発生日時: 令和5年10月26日(木) 15時40分

場所: 1階トイレ(発見場所)

内容: 食堂よりトイレに行かれる。排泄ケア中に、右手甲に縦5ミリ×横10ミリ程の傷があり出血していた。トイレまでの移動は、シルバーカーを使用しての移動で、介護者は背部より介助、見守りを行っていた。トイレ介助後、食堂に戻られ、消毒、ガーゼ保護を行う。

今後の対策: シルバーカーでの移動時は、介助者が扉や柱の角に手が接触しないようにシルバーカーの操作を補助する。自製のきかない時にはゆっくり歩行するよう声かけと介助者により一時停止をし、しばらく様子を見ることにする。

事故・ヒヤリハット報告

- 落薬(88歳 女性 要介護3)

発生日時: 令和5年11月7日(木) 8時0分

場所: 1階食堂

内容: 食堂の椅子に座っていらっしゃり、トイレに立たれた際に椅子の座面に内服薬が落ちているのをスタッフが発見する。

薬はフォシーガ錠(糖尿病薬)5mgだと判明。そのまま様子観察を行う。

今後の対策: 一度に全部服薬していただくのではなく、2~3錠ずつ服薬していただくようにする。どうしても飲めなさそうな場合には、スプーン等を使用し、介助にて服薬していただく。しばらく様子を見ることにする。

事故・ヒヤリハット報告

- 転倒(92歳 女性 要介護4)

発生日時: 令和5年11月14日(水) 17時0分

場所: 1階居室

内容: 夕食前に居室を訪室すると、ベッドの横で仰向けで横たわっているのを、発見する。他スタッフを呼びバイタル測定、外傷の有無を確認する。外傷は見られず、夕食前であったため、その後、食堂へ誘導する。

その日一日、気持ちや行動の抑制が効かず体動が激しかったためベッドから転落されたと思われる。

今後の対策: ベッドサイドに転落防止マットを敷く。

主治医にあらためて、精神科薬の調整を依頼する。

苦情報告

- 特になし

質疑応答

- 前回、紹介のあった認知症マフの効果について（市川様・照会）
 - 職員で作成したものを試してみました。該当の夕暮れ症候群のある利用者様については、易怒性の緩和に効果があったと思われます。但し、メマンチン等薬物の調整も同時進行で主治医に行っていたので、どのくらいの影響があったかはわかりません。今後も該当の利用者様がいらっしゃる場合には、使用して効果を確認していきたいと思えます。